

## ごあいさつ

醍醐地区社会福祉協議会 会長 沖田 政明

令和6年は自然災害の怖さ、その備えの大切さをたびたび実感させられた年でした。元日の能登半島地震に始まり、南海トラフ地震の警戒情報等、災害大国に暮らしていることを再確認しました。全国各地で洪水災害が起こり、県内でも7月に大水害が発生しました。あの線状降水帯があと数十km南下していたらと思うと、恐ろしさを感じます。今なお避難生活を送る皆様に心からお見舞いを、そして復興に取り組む皆様には心からエールを送ります。

では、醍醐地区の備えはどうでしょうか。町会長連合会を先頭に、公民館や自主防災会等の各団体が、防災を目標の一つとして活動しています。地区民の皆さんも、これらの活動に参加することが、防災にもつながっていることに気づくことでしょうか。日頃から、各町内会活動はもちろん、お隣同士の結びつきを大切にして、お互いが助けあい、支え合っていけるような醍醐地区になるよう、社会福祉協議会も努めてまいります。

## ◇ ◇ ◇ 今年度の事業実施報告 ◇ ◇ ◇

令和6年度は、新型コロナウイルス感染症もやや落ち着きがみられ、当初計画した事業を下記のとおり実施することができましたので報告します。

### ◎三者懇談会及び研修会



＜7月6日（土）慈恩寺活性化センター＞  
各町会長及び地域福祉推進員・民生委員児童委員による三者懇談会を27名の出席を得て開催しました。市社協市民福祉課大岡氏・新田氏を迎え「見守りネットワーク事業について」、地域包括支援センター



柿崎氏から「地域福祉推進員としての訪問の仕方」についてお話を伺い、高齢者宅への訪問活動や日常活動における町内住民の生活状況の変化に目を配ることの重要



性を再認識しました。

その後、町内会毎に一人暮らし高齢者等の状況について話し合い、今後も地域住民の見守り活動の充実に努めることを確認しました。

## ご近所同士で見守りを

### ◎地区社協委員研修会

<10月22日(火)>

地区社協委員 19名の参加を得て、米沢市にある「山形大学有機エレクトロニクスイノベーションセンター」と「スマート未来ハウス」を見学しました。

センターでは、硯里教授から、施設で行ってい



る有機 EL や有機太陽電池等の研究と産業化に向けた基盤技術の開発により、企業と連携して

商品化する活動を展開しているとの説明があり、展示物についても詳しく話を伺いました。その後、研究成果が将来どのように用いられるかを検証する「スマート未来ハウス」では、大きな



LED 画面に映し出されるきれいな映像や、LED 照明の設備等、近未来の生活空間を体感することができました。

昼食後は、「高島ワイナリー」に立ち寄り、試飲コーナーでほろ酔いになり、お土産コーナーでは、つつい財布のヒモが緩んでしまう方もたくさんいたようです。

## ◎健康づくり講演会

＜12月6日（金）慈恩寺活性化センター＞

今年度の「健康づくり講演会」は、46名が参加して、寒河江市健康増進課健康指導専門員の高橋美賀子氏から「フレイル」（フレイルとは健康と介護の中間地点）についてお話を伺



いました。介護理由の第1は加齢による衰弱（フレイル）で、これを防ぐには①栄養をとる②運動する③社会参加④口が大事（食べることが重要）に心掛けることが必要との話がありました。

家に閉じこもることなく、外にでる機会を作ることが大事で、いきいき百歳体操や送迎をしてくれる「老人福祉センター」（白岩）の行事に参加してみてもいいでしょうか、との話がありました。

続いて、「防犯・防災」について、慈恩寺駐在所の小野所長からお話をいただきました。醍醐地区でも盗難事件がありますが、現行犯でないと捕まえることが困難であること、全国的には強盗事件等が多発しており、いつ寒河江で発生してもおかしくないことが話されました。



また、廃品回収業者による問題も増えてきており、高松地区で歩き回っていた若者に職務質問した例もあること、白岩地区で「いらぬ服はありますか」などと訪問して、高価の物を見せたら巧みに持ち出された例があるとのことでした。

電話については、留守番電話設定の活用が大事で、知らない人が来たら安易に玄関の鍵を開けないこと等、普段から防犯に備えることが重要であるとの話がありました。

その後に、更生保護女性会の皆様のご協力により、「こだわりの醍醐のごっつおを味わう会」を開催し、楽しいひと時を過ごしました。



### ＜メニュー＞

- （主食）舞茸ごはん・・・栗もはいるかも？
- （汁物）慈恩玉手なべ・・・醍醐の食材がいっぱい
- （主菜）にしんの旨煮・・・百年以上も前から食べられていた
- （副菜）ひょう干し煮・・・各家々で我が家の味をもっている
- サラダ寒天・・・「寒河江のごっつお」おすすめの一品
- コリンキーピクルス・・・酢は体の調整役

## ◎その他の活動

### ○醍醐小学校児童全員にノートを贈呈

醍醐小学校が創立150周年記念式典をお祝いした後日、11月27日に当協議会の沖田会長から、全校児童34名に学習ノートを贈呈しました。

今後の学習に役立てていただければ幸いです。

### ○歳末たすけあい運動配分委員会を開催

12月17日（火）、日和田公民館で「醍醐地区歳末たすけあい運動配分委員会」を開催しました。地区内十数名の方々に、民生委員児童委員から歳末激励金をお渡しすることができました。

## ☆青色パトロールを実施して

沖田 健一



醍醐地区における青パト活動は、過去に暫くの間途絶えておりました。令和元年に防犯協会の体制見直しとともに茂木藤雄さんと二人で寒河江市のメンバーに加わり活動を始めました。

当初どんなタイミングでパトロールすべきかわかりませんでしたので、まずは小学校の通学時間帯に醍醐地区全域を巡回することとしました。地域の見守り隊とともに通学児童の見守り、道路等の状況確認、通行車両から

の危険防止、更に熊など発見情報による点検、見ず知らずの人の不審な行動情報による随時パトロールなどを行っています。

毎朝、通学児童との元気な挨拶に一日が始まり、お陰様で規則正しい毎日が続いております。

これまでに大きなトラブルはありませんでしたが、通学路を高速で通り抜ける車があったり、積雪により通路が狭くなっているとか、竹木が積雪により垂れ下がったりしている場合もあります。冬期間は積雪・除雪により通学路のグリーン帯が通れなかったり、路面が凍結して転倒の恐れがあったりしています。地域みんなで道路の外側線（白線）が見えるように除雪して安全な通学路の確保をお願いいたします。

# だいがっ子クラブ 活動の紹介

学童保育「だいがっ子クラブ」支援員 那須 郁美

日頃より、地域の皆様には、だいがっ子クラブの活動にご理解とご協力をいただきまして、感謝申し上げます。今年度、1年生から6年生までの21名で過ごしています。毎日「ただいま！」と元気っぱいのあいさつで学童に帰ってくる子ども達です。

醍醐地区更生保護女性部（草苅節子会長、会員13名）の全面的なご協力のもと、富澤三弥さんの家向かいの畑をお借りし、耕作等は、沖田健一さんにしていただき、畑の活動を行いました。

## 畑の活動

さつまいも・じゃがいも・紅花  
ポップコーン・秘伝豆を育てました。



大きく育つように、優しく土をかけました。



佐藤敏二さんから、看板を作っていただきました。



とっても立派な「さつまいも」に育ちました。



ピーラーを使って、じゃがいもの皮をおきました。



自分達で作ったカレーは、とってもおいしかったね。



会長さんから、うち方の話を聞きました。



組合の方々が、わかりやすく教えてくださいました。

## きのこの菌うち

11月13日に、慈恩寺共有山林組合（軽部甚逸会長）にお世話になり、しいたけの菌うち体験を行いました。

菌駒を1つずつ、ほだ木の穴に木づちで打ち込みました。打ち終わった木は、校舎中庭の軒下に積んであります。

収穫は2年後になるそうです。おいしい「しいたけ」が採れる日が楽しみです。



「ぼくは〇本うったぞ！」



「うまくうてたよ。」

## ★地区民の皆様へ

慈恩寺駐在所 小野 晟司

慈恩寺駐在所、格闘技夫婦のせいじ小野かなえ晟司、妻の叶です。

4年目の駐在所勤務で、奇跡の5年目を目指しているところです。

昨年県内では強盗事件やSNS型特殊詐欺が発生しています。

皆様一人ひとりが防犯意識を持って生活することが被害防止の第一歩です。

それで、私から特殊詐欺に遭わないために、お願いしたいことが3つあります。

1つ目は、固定電話の国際電話利用サービスの停止・留守番電話設定・迷惑電話防止設定・非通知拒否設定等をしてください。

この設定をしておくことで、直接犯人と話す機会が無くなり、詐欺を未然に防ぐことが出来ます。

2つ目は、投資や副業に気をつけることです。

簡単にお金を稼げる投資や副業は存在しません。誰かから指示されてやる投資や副業は100パーセント詐欺になります。自分でしっかりと見極めてください。

3つ目は、家族や親戚、警察に相談することです。

不安に思ったら、自分一人で悩んで物事を決めず、家族や友人、警察に話をしてみてください。誰かに相談することで解決出来ることはたくさんあります。お金を振り込んでからでは遅いので、振り込む前に一回、誰かに話をしてください。

この地区で被害者が出ないように、頑張りますので、今年もよろしくお願ひします。



### <編集後記>

昨年は7月に庄内・最上地区で大雨等による被害が発生し、寒河江市でも9月には大雨警報・洪水警報が発令され、醍醐地区を含め近隣の地区で土砂災害警報による避難指示が出されました。また、1月には大雪警報が発令されるなど2月になってもまだまだ不安定な天候が続きますが、インフルエンザ等の流行にも気をつけて寒い冬を乗り切りましょう。

新年度においても、感染症等の防止に留意して今年度同様に各種事業を実施したいと考えておりますので、地区の皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

(地区社協 庶務担当 旭)